

保健師ジャーナル 第68巻 総目次

2012年(1—12号)

(表示は、題名：著者名、号数、開始ページ数)

特集

[1月号] 保健師「魂」が熱くなる瞬間

- ・「魂」の熱さはなぜ重要？—パッションはアクションの駆動力になる！：宮崎紀枝，1，8.
- ・住民や仲間と歩き出すとき：加藤恵子，1，13.
- ・住民を少しでも笑顔にしたい，幸せにしたい：清水由佳，1，17.
- ・保健師魂は「出会い」から：瀧口美津子，1，21.
- ・おまけのように取得した「保健師免許」が天職になった：前田ひとみ，1，25.
- ・先輩保健師と接するなかで：岩田慈史，1，29.

[2月号] 特定健診・特定保健指導の到達点

- ・特定保健指導の評価を中心とした到達点：津下一代，2，82.
- ・特定健診・特定保健指導の評価と医療費適正化計画：柿澤満絵，2，88.
- ・【取り組み事例の報告】特定健診・特定保健指導を県民の健康長寿に活かす—愛知県の取り組み事例：田口良子，2，94.
- ・【取り組み事例の報告】上越市の生活習慣病予防対策—特定健診・特定保健指導を含めた保健事業の展開：長澤由美，2，103.
- ・【取り組み事例の報告】すき間を埋める保健事業から見てきたもの—静岡県国保連による未受診者対策としての家庭訪問事業：高塚祐子，2，112.

[3月号] 東日本大震災から1年—保健師が受け止めたもの

- ・【座談会】地元保健師の立場から語る，被災から現在そして今後に向けて：藤山明美／島香聖子／佐藤由理／斎藤恵子，3，164.

- ・【被災地の保健師から：岩手県大船渡保健所】有事に備える準備力と組織力を：花崎洋子，3，172.
- ・【被災地の保健師から：宮城県仙台市】復興に向けた，市民の健康を守る活動のあり方とは：及川艶子，3，177.
- ・【被災地の保健師から：福島県南相馬市】原発事故への対応から市民生活の復興をめざして：大石万里子，3，183.
- ・被災地支援覚え書—災害支援のための視座：大木幸子，3，191.
- ・全国の自治体保健師による被災地支援について—厚生労働省保健指導室のまとめから：尾田進，3，198.
- ・保健衛生システム復興のために—一東大学地域保健支援センターの立ち上げと活動：佐藤眞理／辻一郎／押谷仁／平野かよ子，3，200.

[4月号] 精神障害者の地域移行からアウトリーチまで

- ・精神障害者の地域移行・地域定着に関する今後の施策について：工藤一恵，4，258.
- ・「精神障害者アウトリーチ推進事業」と保健師への期待：萱間真美，4，267.
- ・保健所に求められる地域精神保健における新しい役割—地域移行・地域定着からアウトリーチまで：柳尚夫，4，273.
- ・OECD 諸国との比較から日本の精神科医療と保健師の役割を考える：伊藤弘人，4，281.
- ・【事例紹介】保健・医療・福祉の相互理解と協働をめざして—埼玉県における地域移行支援の現状：後藤盛聡，4，290.
- ・【事例紹介】地域移行・地域定着支援におけるACT-Zero 岡山の取り組み—アウトリーチ支援

の可能性と課題：西川里美，4，298.

- ・【事例紹介】保健所がコーディネーターとなって進める精神障がい者の地域移行からアウトリーチまで—地域ネットワークを活かした島根県の取り組み：成相房枝，4，306.

[5月号] PDCA サイクルを回そう！—効果的な事業展開のために

- ・PDCA の日常化で保健師活動を「見せる」から「魅せる」へ：中板育美，5，366.
- ・保健師はPDCA サイクルを苦手としているのか？—中堅期保健師の人材育成に関する調査研究から：永江尚美，5，372.
- ・成果を出すマネジメントのコツ：佐甲隆，5，376.
- ・看護大学・行政機関・看護協会保健師職能が協働で取り組む保健師現任教育：川原瑞代／小野美奈子／横山真智子／山内裕子／木添茂子／水元えり／田中美幸／日高美加子／荒瀬みえ／岩田恵美子／米良博子／永山絵美／中村尚美，5，384.
- ・難病在宅ケア推進ネットワーク会議からPDCA サイクルを考える：有本和子／森本めぐみ／樋上静／濱田真弓，5，390.
- ・PDCA サイクルを活かした地域診断への取り組み：伊原哲子，5，396.

[6月号] 健康増進計画の評価と「その次」一次期計画に向けて何を重視すべきか

- ・健康日本21の最終評価と次期国民健康づくり運動のねらい：辻一郎，6，462.
- ・「健康格差の是正」にどう取り組むか：近藤尚己／近藤克則，6，468.
- ・たばこ対策の推進をめざして：中村正和，6，474.
- ・がん対策—何を重視して健康増進計画に位置づけるか：祖父江友孝，6，482.
- ・循環器疾患予防対策—「減塩」を中心とした脳卒中半減対策事業の成果から：山岸良匡／磯博康，6，486.
- ・【地域特性に沿った計画策定に向けて】次期健康増進計画を「地域づくり」に位置づけて—島根県からの報告：牧野由美子，6，490.
- ・【地域特性に沿った計画策定に向けて】「生涯健康県おおいの21」の評価と今後—大分県からの報告：藤内修二，6，496.

[7月号] 「あきらめる」「もえつきる」その前に—ジレンマから学ぶ保健師の倫理的課題

- ・なぜ割り切れない思いやジレンマを感じるのか：

鶴若麻理，7，558.

- ・保健師活動の特徴から生じる保健師の葛藤と倫理的課題—地方自治体での役割を中心に：大森純子／小林真朝，7，562.
- ・倫理的意思決定を支援する「枠組み」による事例検討の方法：鶴若麻理，7，566.
- ・【事例検討の実際】家族の意向とのずれ—介護サービス導入を渋る老老介護の事例から：小野若菜子，7，571.
- ・【事例検討の実際】母親との関係と，子の適切な成長発達—療育環境に不安のある母子の支援の事例から：小林加奈，7，577.
- ・【事例検討の実際】公平なサービスの分配—参加者の固定した健康教室の事例から：持田恵理，7，583.
- ・【事例検討の実際】組織内の他部局との意向のずれ—息の長い健康づくり事業か，目立つインパクトある事業か：嶋津多恵子，7，587.
- ・【事例検討の実際】「あきらめさせない」「もえつきさせない」ための組織的支援：麻原きよみ，7，592.

[8月号] 「生活習慣病」から「生活環境病」へ

- ・第2次健康日本21の方向性と社会・生活環境：津下一代，8，658.
- ・「健康」と「環境」のとりえかた—「相互作用・統合モデル」としてのICF(国際生活機能分類)の視点の重要さ：大川弥生，8，667.
- ・「生活習慣病」から「生活環境病」へのパラダイム・シフト：田上豊資，8，677.
- ・市民が身近な場所で健康を維持できる環境づくり—東海市における社会・生活環境を考慮した展開：後藤文枝，8，686.

[9月号] 地域への愛着を育むために—「知らないまち」に住む人への支援を中心に

- ・地域への愛着とQOLを育む—保健師活動の新たな英略の創出：大森純子，9，750.
- ・要支援・要介護高齢者の引越—銚子市における支援の事例から：安藤智子，9，756.
- ・新しい街に住み，そこが第2の故郷になる：中村早苗，9，760.
- ・在日ブラジル人の子どもたちが地域で健康に暮らしていくための支援—健康診断からみえてきた課題と展望：宮原香里，9，765.
- ・発達障がいを伴う子どもが将来地域で生活するための基盤づくり—初めての町に帰国転入した母親の経験から：山西由希子，9，769.

[10月号] 災害時活動マニュアルをどうする？

- ・災害時保健活動マニュアル検討のために：奥田博子，**10**，842.
- ・災害時保健師活動マニュアルの見直しに向けて—名古屋から被災地への長期派遣保健師としての経験から：日高橘子，**10**，847.
- ・災害時「公衆衛生活動」指針とマニュアルの策定—保健師が重層的に取り組んだ倉敷市の成果：森永裕美子，**10**，853.
- ・市町村との合同による災害時保健活動マニュアルの作成—茨城県の取り組み：細田孝子，**10**，860.
- ・災害対応に活きる日頃からの活動と保健師に求められる準備：岩室紳也，**10**，866.

[11月号] 親子保健・母子保健の重点課題

- ・保健師に期待する母子保健の課題—「健やか親子21」の評価から：山縣然太郎，**11**，942.
- ・出生時体重の低下は何が問題か—乳幼児身体発育調査からみる要因と，効果的な保健指導の方法を語る：吉田穂波／横山徹爾／加藤則子，**11**，948.
- ・児童虐待—母子保健の原点に立ち戻る取り組みへ：小林美智子，**11**，956.
- ・発達障害の早期発見—保健師に求められること：本田秀夫，**11**，962.
- ・胎児や子どもを取り巻く喫煙の状況と，地域での喫煙対策—地域におけるデータを活用した取り組み事例：鈴木孝太，**11**，968.
- ・新しい母子健康手帳の活用：藤内修二，**11**，973.

[12月号] がん検診の新たな取り組み

- ・わが国のがんの実態把握とがん検診の取り組み：若尾文彦，**12**，1034.
- ・わが国のがん検診における自治体の役割：塩見知司，**12**，1043.
- ・がん検診受診率の向上に向けた対策を振り返って—山形県酒田市の取り組み：荒生佳代，**12**，1050.
- ・長野県におけるがん検診推進の取り組み—精度管理・事業評価の充実と，住民地域活動の活用で，検診受診率を向上させる：上前知洋／高野由梨／小林良清，**12**，1058.
- ・患者の立場からがん検診の重要性を伝える：小林貴美子，**12**，1068.

PHOTO/PICK UP「まちづくり」の現場

PHOTO「まちづくり」の現場

- ・ボランティアとともに三位一体で展開—シルバー

リハビリ体操指導士を中心とした茨城県城里町の地域支援事業，**1**，1.

- ・もやせ内臓脂肪！ ふせげ肥満！—東京都杉並区の「杉並ウエストサイズ物語」の取り組み，**2**，75.
- ・高齢者の健康なまちづくりネットワーク構築をめざして—熊本県玉名市における市民・行政・大学協働の介護予防と地域づくり，**3**，157.
- ・地域と学校との協働で健康へ！—愛知県碧南市における子どもたちの健康づくり，**4**，251.
- ・特定保健指導の質の向上に向けて PDCA サイクルを回す！—福岡県豊前市における特定保健指導の質の管理システム，**5**，359.
- ・「庄内 41°C(よい)ふるジェクト」で入浴事故を減らせ！—山形県庄内地域における入浴事故実態調査とその対策，**6**，455.
- ・ヘルスプロモーションの再構築をめざして—大津市における健康推進員の養成と地域活動支援，**7**，551.
- ・サロンでふれあい，いきいきと—高崎市の高齢者サロンを通じた介護予防事業，**8**，651.
- ・妊娠や不妊について妊娠前に考える機会を—相模原市「将来，赤ちゃんがほしい人のための妊娠前セミナー」，**9**，743.
- ・HUGで避難所運営を学ぼう！—静岡県における避難所運営ゲーム・HUGの普及啓発活動から，**10**，835.
- ・めざせ！ 子どもが笑顔いっぱい暮らせるまち—地域がつながり，伝え，支え合う浜田市の子育て支援事業，**11**，935.
- ・がんのことをもっと知ろう！—学校におけるがん教育普及をめざした，東京都荒川区の取り組み，**12**，1027.

PICK UP「まちづくり」の現場

- ・「連携は力なり」三位一体でシルバーリハビリ体操—ボランティアと展開した城里町の地域支援事業：谷津靖子／中里智美／吉田美恵子／大森葉子，**1**，36.
- ・地域を舞台に展開する健康づくりの物語—杉並区における「杉並ウエストサイズ物語」の取り組みから：渡邊くるみ／端井しげみ／宿南緑，**2**，120.
- ・介護予防と地域づくりは住民主体の活動から—玉名市における市民・行政・大学の協働作業：吉村沢子／田尻佐登子／田尻千春／山下敏子，**3**，208.
- ・碧南市生活習慣病若年化対策事業の新たな取り組み—学校保健と地域保健の協働をめざして：藤井

琴弓／中根みはる／羽佐田美和子／遠山知里／大野梢／山崎嘉久／山中寛紀，**4**，318。

- ・PDCA サイクルを回して特定保健指導の質の向上を—福岡県豊前市における特定保健指導・質の管理システム導入の取り組み：鳩野洋子／則行修子／山本美奈／江良真由美／仲恵美／大江朋恵／初山喜子／前野有佳里／梶本繁之，**5**，402。
- ・普及啓発で入浴事故を防ぐ—山形県庄内地域における「庄内 41°C(よい)ふろプロジェクト」の取り組み：大井由紀子／松田徹／近野睦子，**6**，504。
- ・健康づくりは地域住民自らの手で—滋賀県大津市における健康推進員の養成と地域活動支援：坂口和代／川口房子／藤本亜由美／市川友美／大下彩子，**7**，596。
- ・サロン・教室・サポーター—高崎市におけるきめ細かな介護予防事業の推進：櫻井三容子／河原康紘／佐藤歩／山田由美／松本博美／都丸知子，**8**，696。
- ・相模原市の「妊娠前教室」の取り組み—子どもをもちたいと考える人に必要な情報を伝えるために：福岡裕子，**9**，776。
- ・避難所運営をゲームで学ぶ—静岡県で開発されたHUGの普及啓発の取り組み：林繁久，**10**，874。
- ・静岡県の防災対策—県危機管理部・危機報道監岩田孝仁氏に聞く，**10**，880。
- ・子どもが笑顔いっぱい暮らせるまちをめざして—島根県浜江市の次世代育成支援計画：岩地泉／山本麻里，**11**，980。
- ・小学校におけるがん予防出前授業の実践—子どもの学びで親の健康観も変える試み：小竹桃子／稲葉裕子／松本承子，**12**，1076。

FOCUS・TOPICS・特別記事

FOCUS

- ・八女市における自殺対策—こころの健康づくり健診「うつ病予防スクリーニング」について：草場京子／井手亜紀／川島典子／山口美保子／原雪子／藤木弥生／濱尾孝子／猪毛尾和美／中園明美／平野千恵子／橋本達／下野正健，**5**，408。
- ・原発災害復旧期のいま，保健師が知っておきたい放射線防護の基本：小西恵美子，**8**，702。
- ・【地域づくりによる介護予防の推進に向けて①】介護予防(高齢者の健康づくり)における都道府県・保健所の役割への期待：川崎千恵，**9**，792。
- ・【地域づくりによる介護予防の推進に向けて②】データの活用と地域診断にもとづく介護予防の推進：川崎千恵，**10**，888。

TOPICS

- ・口蹄疫の全被災農家を対象とした電話スクリーニングの意義：渡路子，**3**，220。
- ・「公衆衛生大学院で学ぶ」ということ—帝京大学公衆衛生大学院の開学から1年：山本秀樹，**4**，324。
- ・「福島避難者こども健康相談会」が都内で初開催：みつひろみ，**5**，415。
- ・第1回日本保健師学会学術集会開催，**5**，423。
- ・厚生労働省保健指導室における被災地での保健師等の確保に関する取り組みについて：石原美和，**6**，509。
- ・お母さんお父さんの声から生まれた親子健康手帳を知っていますか：寛裕介，**11**，997。
- ・第1回日本公衆衛生看護学会学術集会の開催にあたって：佐伯和子，**12**，1097。

特別記事

- ・【座談会】地域における「多頭飼育」の事例とその背景—「イヌ屋敷」「ネコ屋敷」への新たなアプローチのために：横山章光／古荘純一／江端資雄／泉幸宏／細川雅人，**1**，42。
- ・これからの介護予防—2012年からの「介護予防を推進する地域づくり」：川崎千恵，**3**，213。
- ・中堅期保健師コンサルテーションプログラムの成果と今後の展望—日本看護協会の人材育成支援：塚尾晶子／亀ヶ谷律子，**7**，602。
- ・横浜市の人材育成キャリアラダー開発の試みとその意義—「対人援助職」としての成長を見える化：藤原啓子／倉岡有美子／麻原きよみ，**9**，780。
- ・女川町の保健師活動—被災直後の「福祉避難所」の運営と，今後の長期的な住民支援を中心に：富田チヤコ，**10**，882。
- ・『茨城県保健医療福祉データ集』作成の意義—時系列の変化をとらえるために：栗盛須雅子／福田吉治／山田大輔／澤田宣行／大田仁史，**11**，984。

研究・調査報告・活動報告

研究

- ・特定保健指導における行動変容ステージ別アプローチ方法：松永里香／小池城司／樗木晶子，**1**，50。
- ・行動変容技法を用いた特定保健指導の効果—事例からの検討：工藤明美／竹中晃二，**2**，126。
- ・健康推進員が地域で健康づくり活動を継続する要因に関する研究：藤井志穂里／滝本あすか／中山貴美子／村上麻貴／濱田直美／堀口和子，**5**，

416.

- ・在宅高齢者の地域包括支援センター利用意向とそれに関連する特性：青木邦男／松林美子／野原芳江／木原敬子／片澄智恵／内免真理恵／山本せつ子／松本奈実／安田真弓，**12**，1082.

調査報告

- ・保健師教育の質を保証する地域看護学実習モデルの構築：4単位実習モデル：横山美江／松本珠実／藤山明美／岡本里美／岡島さおり／鎌田久美子／佐伯和子／佐藤美佐子／多田敏子／野口久美子／藤丸知子／松井通子／大場エミ／森岡幸子，**3**，226.
- ・保健所が取り組むがん患者への在宅緩和ケアの課題—遺族へのフォーカス・グループ・インタビュー調査から：細田舞／今若陽子／山口満明／杉谷亮／梶瀬道夫／平賀瑞雄／中谷久恵，**4**，330.
- ・市町の母子保健事業に関する住民からのクレーム（苦情）の実態と保健師の受け止め：深江久代／杉山真澄／杉浦寿子／島村通子／高林智子／伊藤純子／鈴木知代／村松智子，**5**，424.
- ・介護予防事業参加者の服薬アドヒアランスと軽度認知障害スクリーニング指標（STMS-J）との関連：根本博代／加藤貴彦／西阪和子／東清巳／日浦瑞枝，**6**，510.
- ・家庭における受動喫煙曝露状況に関する調査—受動喫煙をゼロにする対策を考える：額額朋弥／石原多佳子／玉置真理子／後閑容子／大和浩／本多融／小林鈴香，**6**，518.
- ・家庭訪問による産後うつ病スクリーニングにおいて訪問員が抱えるストレスとその要因：三品浩基／菊池由紀子／橋崎純子／藪恵子／木村章子／吉山真紀子／谷口隆司／伊藤正寛，**7**，610.
- ・都道府県別要介護認定割合の較差と、保健師配置数および高齢者就業率との関連に関する資料：櫻井尚子／星旦二／中山直子／渡部月子／高嶋伸子，**8**，708.
- ・独居高齢者の健康と災害に対する備え：三宅弘枝／中谷久恵，**10**，896.
- ・山梨県の市町村保健センターにおける小児肥満予防対策の実態調査：芳我ちより／相原正男／山崎洋子／山縣然太郎，**11**，990.

活動報告

- ・地域医師会と協働した糖尿病予備群の支援体制構築への取り組み：北村尚子／井田智子／吉田登代子／田原充／竹腰知治，**2**，134.
- ・健康づくりボランティア活動の広がりと評価—「ヘルスアップサポーターいずみ」の7年間の活

動より：村上麻貴／濱田直美／中山貴美子，**7**，616.

- ・地域主催の子育て支援事業の分析—地域の子育て教室からみる行政保健師の役割：森礼子／後閑容子，**9**，800.

連載

のびのび保健師活動ストレッチ 仕事で元気になれる基本の動作：佐甲隆

- (10) わらう—微笑む，心から楽しむ，**1**，58.
- (11) のびる—花を咲かせ実をむすぶ，豊かに大きく育つ，**2**，142.
- (12) いきる—元気に暮らす，健康になる，**3**，236.

町で暮らし人と出会う：森まゆみ

- (13) 北京の街角にて，**1**，62.
- (14) 自動車と食べ残し—中国生活事情，**2**，146.
- (15) 女って大変！，**3**，240.
- (16) 竹富島の風，**4**，346.
- (17) 栗島の末吉さん，**5**，444.
- (18) ものを捨てられないお年寄りたち，**6**，540.
- (19) プロになるまでの修業，**7**，638.
- (20) 小さな村の奪われし未来，**8**，732.
- (21) 底力のある美しい小さな町—イタリアのチッタスロー運動，**9**，824.
- (22) 「たかが電気」と考えることから，**10**，924.
- (23) 居場所と出番の谷根千合宿，**11**，1018.
- (24) 水もじゃぶじゃぶ使えない，**12**，1112.

「育児幸福感」を高める 母親支援の新しい形：

清水嘉子

- (1) 育児幸福感とは—子育て期をより幸福に過ごすために，**4**，338.
- (2) 子育て中の母親はどのようなときに幸福感を抱いているのか—「母親の育児幸福感と育児事情の実態」から，**5**，434.
- (3) 母親が自身の幸福感を高めるためにしている工夫—幸福感を阻害するもの，幸福感がもたらすものとは，**6**，530.
- (4) 母親が自覚している育児幸福感をとらえるツールとなる尺度の紹介，**7**，624.
- (5) 母親の育児幸福感をとらえる「短縮版」育児幸福感尺度を活用しよう，**8**，716.
- (6) 母親の育児幸福感を高めるプログラムの紹介，**9**，810.
- (7) 母親の育児幸福感を高める「コースプログラム」の紹介，**10**，917.
- (8) 母親の就労形態別にみた属性が育児幸福感にも

たらす影響, **11**, 998.

(9) 父親の育児幸福感はどうなっているの?, **12**, 1090.

『保健婦雑誌』に見る戦後史: 木村哲也

(1) 保健婦の目, **4**, 344.

(2) 水上生活をする人々, **5**, 442.

(3) 蚊と蠅のいない生活, **6**, 538.

(4) 寄生虫たちの時代, **7**, 636.

(5) 井戸と水道, **8**, 730.

(6) 受胎調節という経験, **9**, 808.

(7) 売春防止法のあとさき, **10**, 910.

(8) スラムと団地, **11**, 1016.

(9) 農村問題と保健婦, **12**, 1110.

水俣からのレイト・レッスン

(1) 水俣学の扉を開く: 山口忍, **6**, 524.

(2) 水俣病事件史から学ぶ: 原田正純, **7**, 630.

(3) 「水俣に移動診療所を!」の活動—看護師の訪問活動に焦点をあてて: 山口忍, **8**, 724.

(4) 生活現実としての水俣病被害: 井上ゆかり, **9**, 818.

(5) 水俣病療養者の現在の暮らし—第1号患者のケースから: 田尻雅美, **10**, 912.

(6) 水俣・芦北地域戦略プラットフォームを核とした市民参画・協働の場づくりと「水俣学」: 宮北隆志, **11**, 1004.

(7) 水俣学の現在と課題: 花田昌宣, **12**, 1098.

韓国の公衆衛生看護教育と保健活動の見聞から

(1) 地域看護教育の現状と課題: 岩本里織/都筑千景/小倉弥生/成瀬和子/宇多みどり/山下正/金川克子, **10**, 904.

(2) 無医村地域における保健診療員の活動: 成瀬和子/宇多みどり/山下正/岩本里織/都筑千景/小倉弥生/金川克子, **11**, 1010.

(3) 韓国の保健所における地域看護活動の実践—メタボリック症候群予防活動および家庭訪問活動を中心として: 小倉弥生/都筑千景/岩本里織/成瀬和子/宇多みどり/山下正/金川克子, **12**, 1104.

ニュースウォーク: 白井正夫

(166) 健康・医療政策と政治—ポリオワクチン問題を考える, **1**, 64.

(167) 特定看護師誕生なら—「患者の利益」守る存在に, **2**, 148.

(168) 医療再生の「点」と「面」—どうなる改革の方向性, **3**, 242.

(169) 現状で影響考えにくい, が—福島県甲状腺検

査の先行検査, **4**, 348.

(170) 在宅医療元年—行政手法だけでなく, **5**, 446.

(171) 5種「検診率」の呪縛—第2期がん対策でも国, **6**, 542.

(172) 「偏在」解消システムも併せて—医学部, 定員増・新設論議, **7**, 640.

(173) がん予防「健康数式」の説得力—喫煙率—禁煙志向率=目標喫煙率, **8**, 734.

(174) 特定健診も第2ラウンドへ—高齢者医療との深い関係, **9**, 826.

(175) お題目はご免, 推進法第6条—医療改革, 「一体改革」の陰に, **10**, 926.

(176) 現ケアの流れ「不適切」と否定—認知症施策で新“戦略”, **11**, 1020.

(177) どうなる, 医療費の負担軽減—被災者支援から, 高齢者特例まで, **12**, 1114.

看護系大学・研究所からのメッセージ

(85) 熊本大学大学院生命科学研究部環境社会医学部門看護学講座地域看護学分野: 上田公代/西阪和子/東清巳/永田千鶴/日浦瑞枝/松本佳代/松本千晴, **1**, 73.

(86) 群馬県立県民健康科学大学看護学部看護学科地域健康看護学教育研究分野: 齋藤基/原美弥子/大澤真奈美/飯田苗恵/鈴木美雪/塩ノ谷朱美/坪井りえ, **2**, 155.

(87) 茨城県立医療大学保健医療学部看護学科地域看護学領域: 山口忍/綾部明江/富岡実穂, **3**, 249.

(88) 長野県看護大学看護学部看護学科広域看護学講座地域・在宅看護学分野: 安田貴恵子/柄澤邦江/御子柴裕子/酒井久美子/下村聡子/中林明子, **4**, 357.

(89) 埼玉医科大学保健医療学部看護学科地域看護学領域: 千田みゆき/菊池チトセ/山路真佐子/鈴木直子, **5**, 453.

(90) 長崎大学医学部保健学科看護学専攻広域看護学講座: 大西真由美/本田純久/中尾理恵子/川崎涼子/新田章子, **6**, 549.

(91) 聖隷クリストファー大学看護学部公衆衛生看護学領域/大学院看護学研究科博士前期・後期課程地域看護学領域: 川村佐和子/鈴木知代/入江晶子/仲村秀子/岩清水伴美/伊藤純子, **7**, 649.

(92) 三育学院大学看護学部看護学科地域看護学領域: 今井睦子/名原壽子/鶴岡章子/小田朋子, **8**, 741.

(93) 産業医科大学産業保健学部産業・地域看護学講座: 池田智子/中田光紀/吉嶺敏子/中谷淳子/原賀美紀/高波利恵/武澤千尋/津島廣美/岡住乃理

子／池上智子／奥田一平，**10**，933.

(94) 金沢医科大学看護学部地域看護学領域：中島素子／浜崎優子／櫻井志保美，**11**，1025.

(95) 梅花女子大学看護学部看護学科公衆衛生看護学分野：西内恭子／三輪真知子／田代麻里江／高畑陽子／上田晴美，**12**，1121.

BOOKS

・『幻聴妄想かるた』ドキッとさせられる，優れモノ：田中直美，**4**，355.

・『味わう生き方』食べ方と生き方を変えて，豊かな生活を：大場エミ，**7**，646.

・『大槌町 保健師による全戸家庭訪問と被災地復興』すべての保健師に捧げる実践の記録：森岡幸子，**7**，647.

・『質的統合法入門—考え方と手順』混沌から本質を探り，高い専門性を養うために：三輪真知子，**8**，739.

・『質的研究の基礎 グラウンデッド・セオリー開発の技法と手順 第3版』社会と個人の間を探る手がかりとして：竹崎久美子，**12**，1109.